

一般社団法人国際再生医療普及協会
 特定認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2023年10月25日（水）16：10～16：20

開催場所：千葉大亥鼻イノベーションプラザ 1階会議室・web

	摘要	氏名	出欠	利益相反	
				医療機関	委員会 設置者
1	分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	石井 伊都子	×		
		鈴木 邦子	○	無	無
2	再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	齋藤 康 ※委員長	○	無	無
		落谷 孝広	○	無	無
		寺井 崇二	×		
3	臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師）	中林 正雄	○	無	無
		竹本 稔 ※技術専門員	○	無	無
		佐野 明彦	×		
4	細胞培養加工に関する識見を有する者	木田 泰之	○	無	無
5	医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	中村 智広	×		
6	生命倫理に関する識見を有する者	川上 祐美	○	無	無
7	生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	林 邦彦	○	無	無
8	前7号に掲げる者以外の一般の立場の者	宮内 明子	○	無	無
		中山 ちはる	×		

配付資料（事務局初回受領年月日；2023年9月29日）

資料1 様式第三（第三十七条関係）（2023年9月28日）

資料2 再生医療等提供状況定期報告書 別紙1 20230926

資料3 2023年度 定期報告 補足資料

一般社団法人国際再生医療普及協会特定認定再生医療等委員会規則第6条第3項の定めにより、齋藤委員長は議長となり、本委員会の開会を宣言し、本日の出席委員を報告した。ついで本委員会の審議に必要な法定の成立要件を充足している旨を述べた。

議題：「慢性疼痛緩和を目的とした自己脂肪由来間葉系幹細胞治療」の提供計画における定期報告について

結果：「適」

医療法人社団みき会サンフィールドクリニックより、本件について概要の説明が行われた。

評価項目の中のSF-36について、全体のデータではなく痛みの評価に関する問7、問8のみを説明資料に掲載し説明することは、それだけに着目しているように見えており、SF-36の使い方が不適切ではないかと思われたが、全体を使用しているとのことであった。

これまでもSF-36の全体（効果が確認できた項目、できない項目も全て）を集計するようにと委員会から意見が出ている。

また1年分の報告に加えて本提供計画が始まった当初からのデータ蓄積の結果も示してほしい。蓄積症例数はかなり多くなるので、例えば、何らかの傾向が見出せる可能性もあるかもしれない。仮にこのようなものが見いだせた場合には本提供計画の今後に有益となる。み

現在の実施医師の先生方に、過去に委員会から出た意見を全て確認した上で定期報告審議に臨んでいただきたい。

関係者で共通認識を持てるように、委員会および医療機関と協力して一覧表などで確認していく。

審議の結果、委員全員一致により「適」とする。

以上